

第17期平成26年度事業計画

(自平成26年4月1日～至平成27年3月31日)

【活動の基本方針】

平成25年度の総括に基づき、従来の活動内容の見直しを積極的に行い、会員の皆様ならびに東北地域の環境関係者・機関・組織の環境パフォーマンス(環境マネジメント、環境ビジネスなど)が、円滑かつ発展的に進展し、企業等のビジネスも好循環することで、社会の持続的発展に寄与できる活動を企画・実践したいと考えます。

具体的には、「みちのくEMS」活動を本会議所の主たる事業と捉え、長期継続することが本認証の価値と存在意義の向上に直結することは自明なので、登録数拡大の場合でも事業の円滑実践ができるようなシステム構築を計画しております。「エコプロダクツ東北」は従来のような東北地区の大環境展のような側面ではなく、テーマを絞って環境情報・環境教育などのコンテンツを、テーマに合致した共同パートナーと実践する方向を考えております。「みやぎGPN」については、地道なこれまでの活動を基本路線としたいと思えます。

I みちのくEMS

(1) 事業者への普及啓発

- ・無料説明会
- ・フォローアップ講座
- ・内部監査養成研修
- ・経営に役立つプラスの環境側面の捉え方
- ・事務所内節電・省エネの実践ポイント

(2) 公正で信頼性のある評価・審査業務・判定 判定委員会

(3) 登録審査員・登録評価員のスキルアップ研修会

II 「みやぎグリーン購入ネットワーク」

■普及啓発事業

(1) 見学会の開催

会員及び一般事業者を対象とした事業所の見学会を開催する。グリーン購入に関する取り組み、震災復旧の経過の取り組みなど、先進的事例となる企業、団体等から説明を受ける。

(2) 市町村イベントへの出展によるグリーン購入の普及啓発

各市町村で開催される環境フェア等の地域イベントの際に、パネルの展示、環境配慮型製品(会員企業から商品の提供を受ける)の展示、PRチラシ等の配布などを行いグリーン購入の普及啓発及びみやぎGPNの周知を行う。また、来場者に環境配慮に関するクイズに参加してもらう。

■情報発信事業

(1) ホームページの情報提供

ホームページによる会員情報、対談、グリーン購入に関する取り組みなどの情報発信を行う。見やすく興味深い内容にするため、月1回程度のホームページの更新を重ねていく。

(2) 会報の発行

ネットワークの活動について広く周知するため、会報の発行を行う。会報の発行は年1回とする。

(3) メールマガジンの発行

企業や行政からのイベント情報、セミナーの案内、新製品の情報など、速報性の高い情報提供をするため、月1回程度を基本としてメールマガジンの発行を行う。

■その他

宮城県企画のセミナー等について連携して実施する。

III その他の活動

- A. 情報提供
- B. 環境甲子園
- C. 理事会
- D. 交流会